

(学校運営協議会・報告様式)

令和5年度 第3回 創徳中学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和5年9月8日(金) 18:00 ~ 19:25

2 場 所 会議室

3 あいさつ(学校長)

4 協議内容

(1) 本校教育活動について【学校長より】

・学校通信10号にあるように、中体連の結果として、ソフトテニス部が県大会出場し、東海大会に出場した。サッカーも県大会に出場した。個人種目でも東海大会に出場した生徒もたくさんいて、日頃の練習の成果が発揮できたと思う。

(2) 「学力向上」について

・水谷研修主任より

(校内研修の報告をもとに説明を行う。)

・古川より

(本校の結果について説明を行う)

・市川、安藤、土嶋より

(国語科、数学科、英語科より本校の課題、取組等の説明を行う。)

○昔とは全然違うと思う。国語はすべての基礎基本になり、読んで理解し、表現する力をつける工夫が必要である。本の貸出が増えていることは素晴らしいと思う。また、家庭学習、家庭をサポートすることも必要だと思う。個別学習もどうしていくか。

→調査結果から、土日の家庭学習の時間が正答率に関係することがわかった。本校の土日の家庭学習の時間が全国より低いので、今後、対策を研修部会等で考えていきたい。個別学習に関しては、なかなか難しいが、子どもたち同士で学び合う授業づくりに努めていきたい。

→本が家庭にないことも多いので、学校で本を読む機会を多くもつなど、貸し出し冊数を増やす取組を今後も行っていきたい。

→小学校からの積み重ねやおかれている環境もあり、各学年によって結果は毎年違うが、小学校からの学力を落とさず、UPしていくよう中学校として取り組みたい。

○教科部会はいつ行われているか。働き方改革の視点でどうか。

→勤務時間内に行っている。時間割の中に組み込まれている。

○シラバスの作成とは何か。大学の専門用語だと思うが・・・。

→シラバスは、授業の目的、到達の目標、授業内容、方法、一年間の授業計画、成績評価方法等を明らかにしたもので、校内で作成している。

→○どういふことをしなくてはいけないうかという目標等を子どもたちと共有するためのものをつくらなければいけないうと思う。

○家庭に辞書がない、本がない、新聞がないという環境、分らないことがあればスマホで調べると本のタイトルしか出てこない場合が多い。そんな中、国語で語彙力を高めることはハードルが高いと思う。

→国語科を中心にさまざまな方法で取り組んでいきたい。

・学校長より

我々は研修を通して、授業改善に取り組んでいる。家庭での生活習慣も改善していくことが大切である。小学校と連携して、中学校ではこういう力をつけたい、小学校でこういうことをしてもらいたいということを共有したり、「NO！メディア週間」を設けて、意識づけをしたりしている。

5 教育委員会より

・学力向上の取組について

○部活の地域移行の話はどうなったか。

→モデル事業が始まる予定である。

→○創徳中学校として、分析をし、地域移行ができるものはあるか考えることが必要だと思ふ。

6 その他

○次回 令和5年11月7日(火) 15:30～ 清和公民館(拡大学校運営協議会)